

令和7年度 フードサイクルプロジェクト アンケート結果

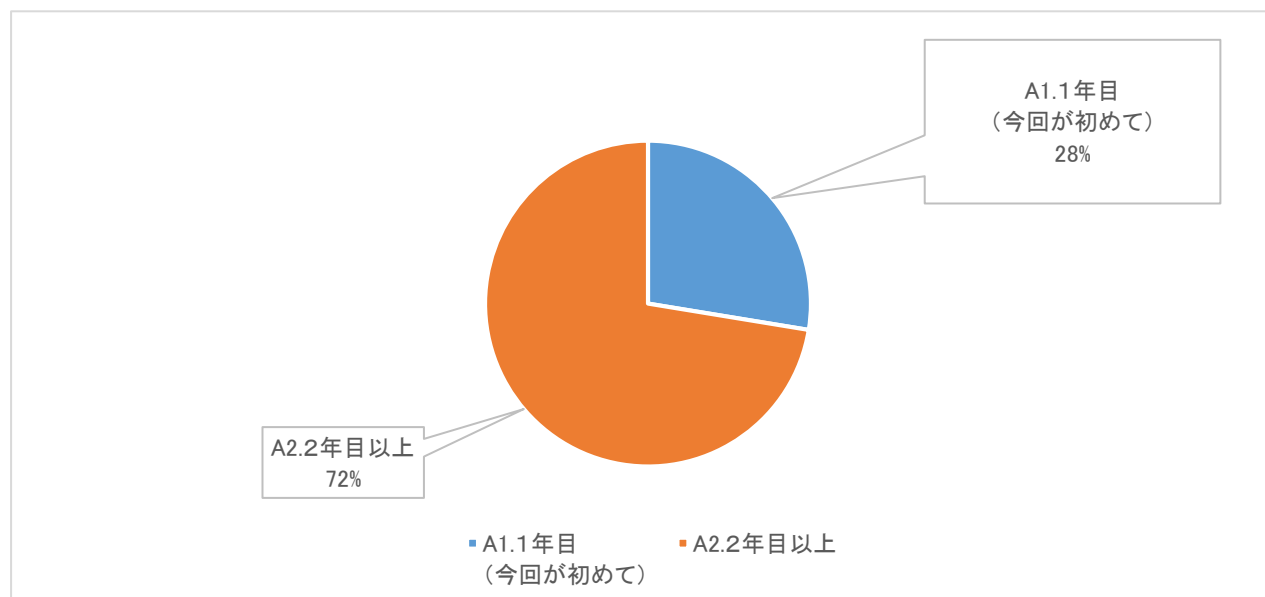


アンケート配信日: 2026年3月16日

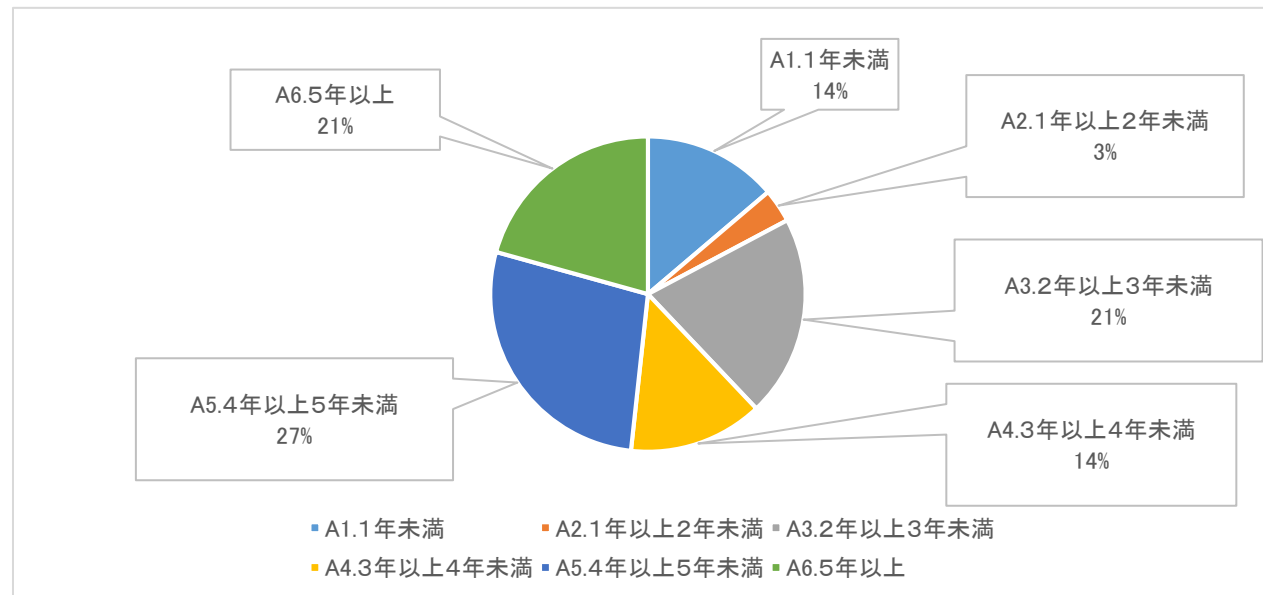
回答者: 令和7年度にフードサイクルプロジェクトに参加した市民

回答数: 29名

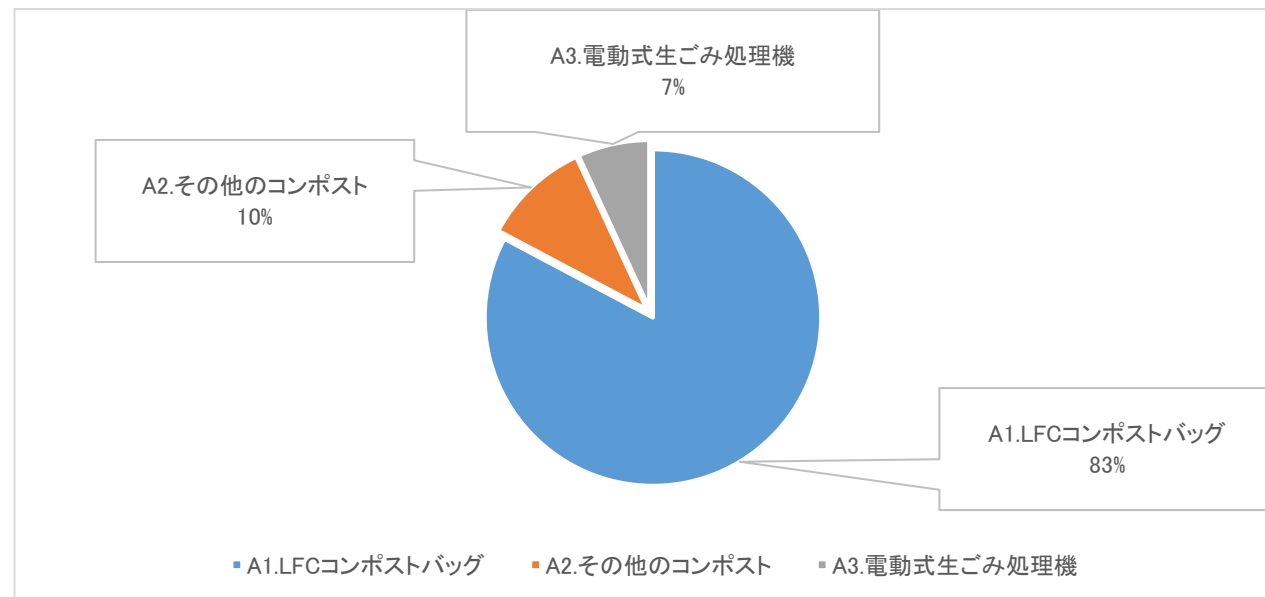
Q1:フードサイクルプロジェクトの参加は、何年目ですか。



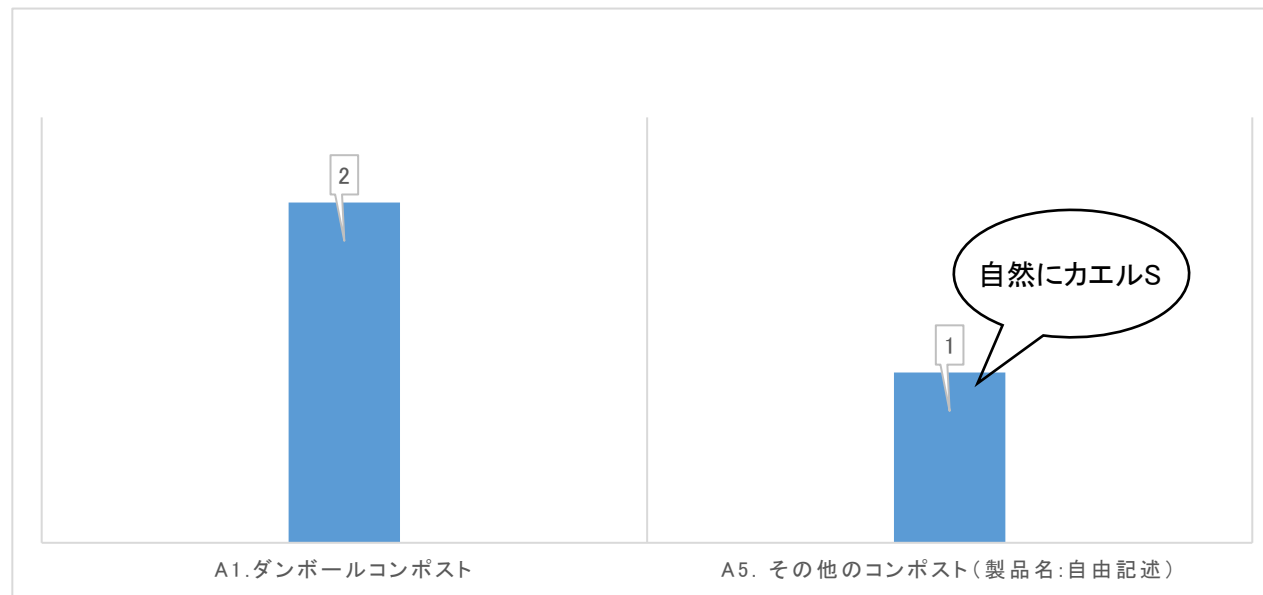
Q2:コンポスト等を用いて生ごみを減量化する取り組みは、どのくらい行っていますか。



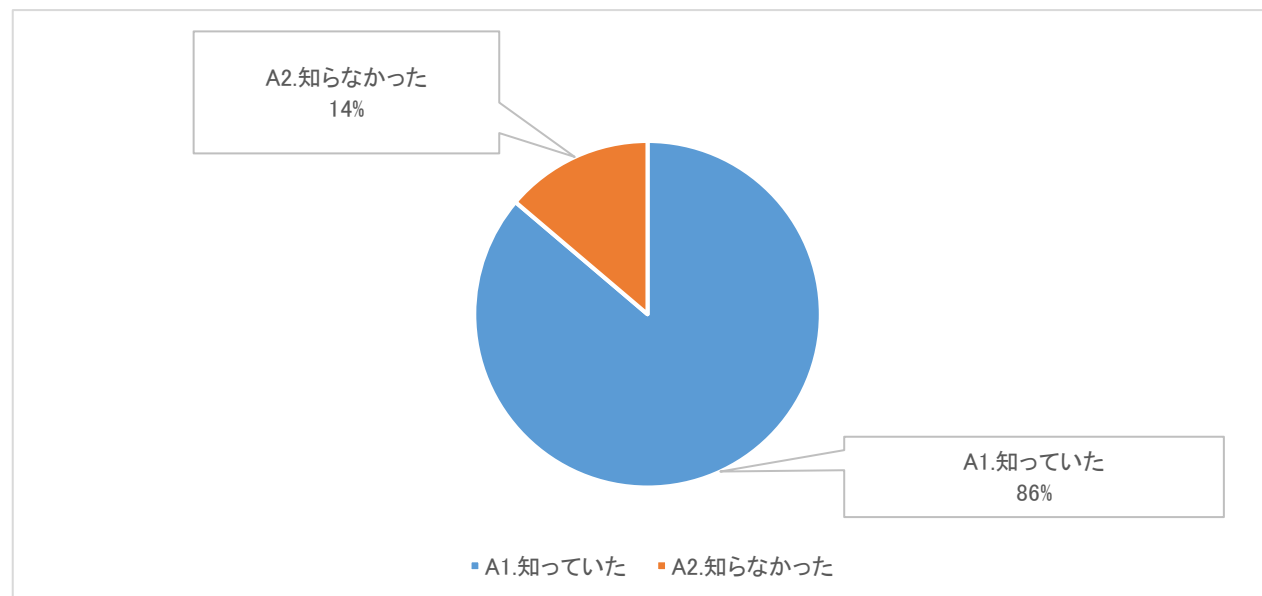
Q3:どの製品を使用して参加しましたか。



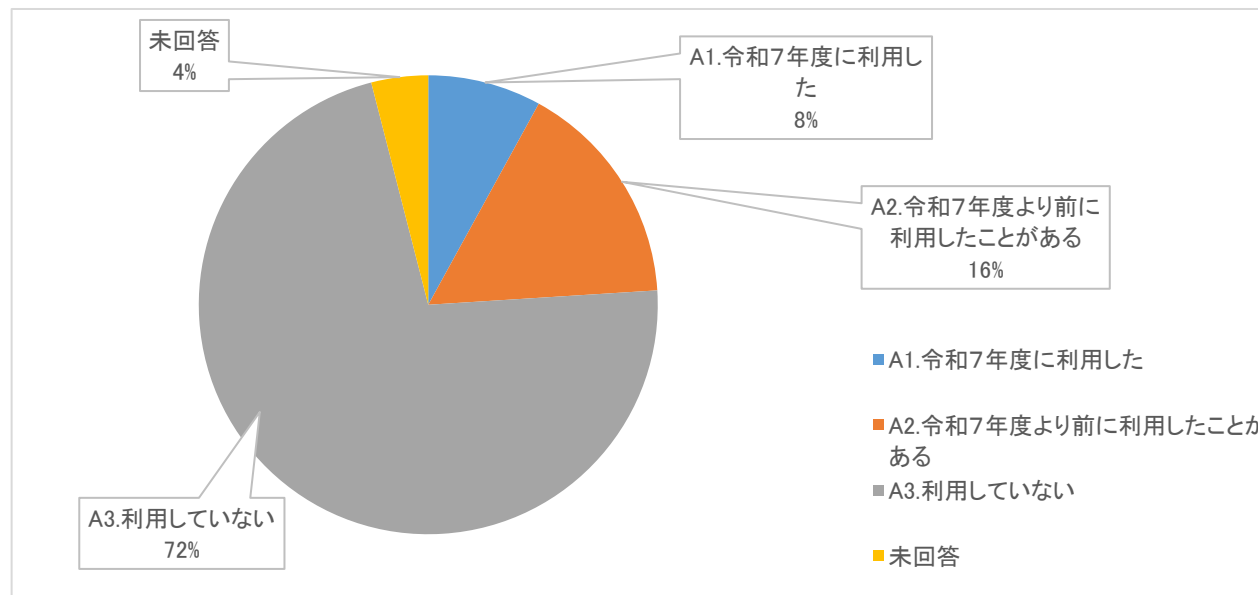
Q4: Q3で「その他のコンポスト」と回答した方にお伺いします。お持ちのコンポストの種類を教えてください。



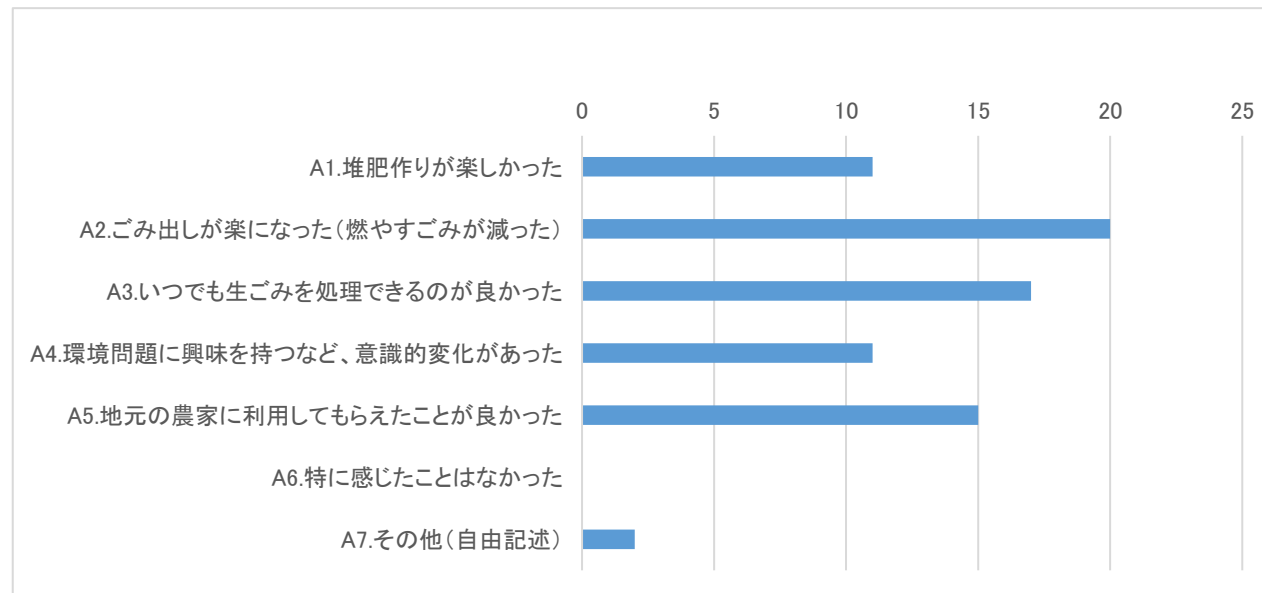
Q5:生ごみ堆肥化容器・電動式生ごみ処理機の補助金制度はご存じでしたか。



Q6: Q5で知っていたと回答した方にお伺いします。補助金制度を利用したことはありますか。



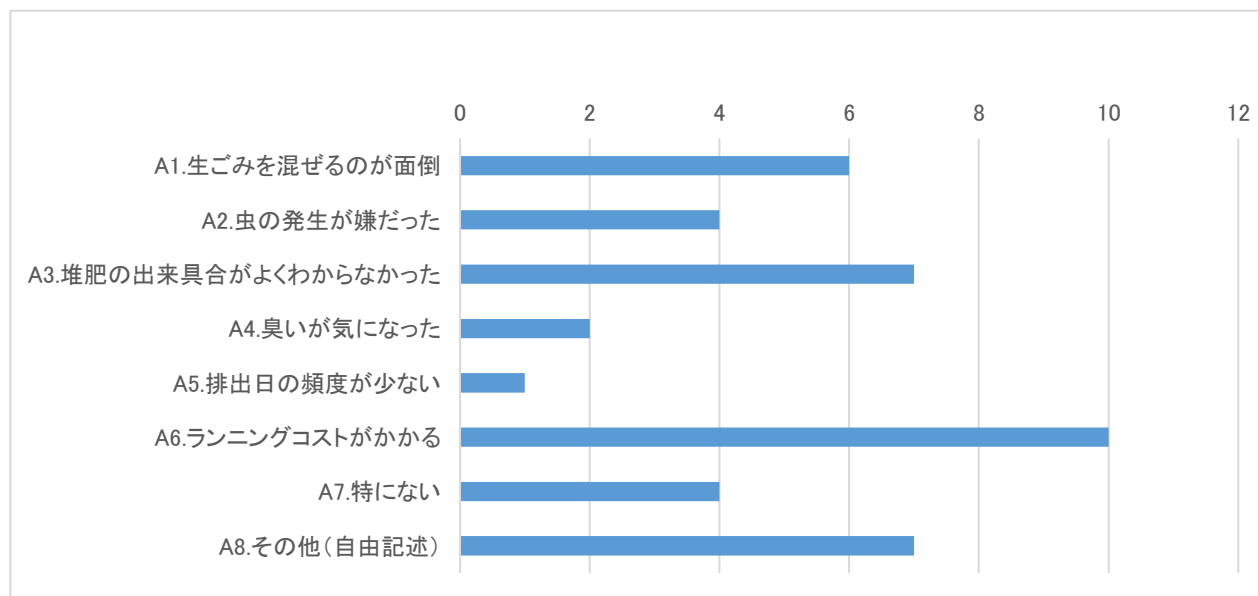
Q7:フードサイクルプロジェクトに参加して、良かったこと、気づいたことは何ですか。(複数回答可、自由記述あり)



【自由記述】

- ・生ゴミを出さなくなってから週二回の燃えるゴミの日は一度になっている
- ・学校給食に利用してもらえたのが良かった

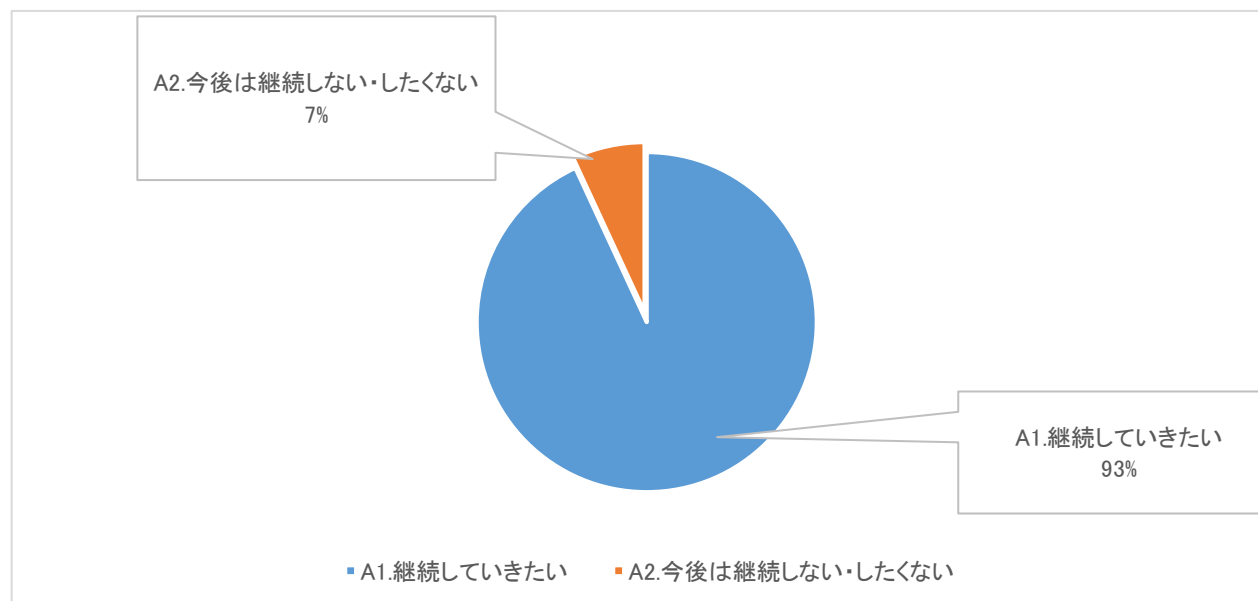
Q8: フードサイクルプロジェクトに参加して、大変だったことや、困ったことはありましたか。(複数回答可、自由記述あり)



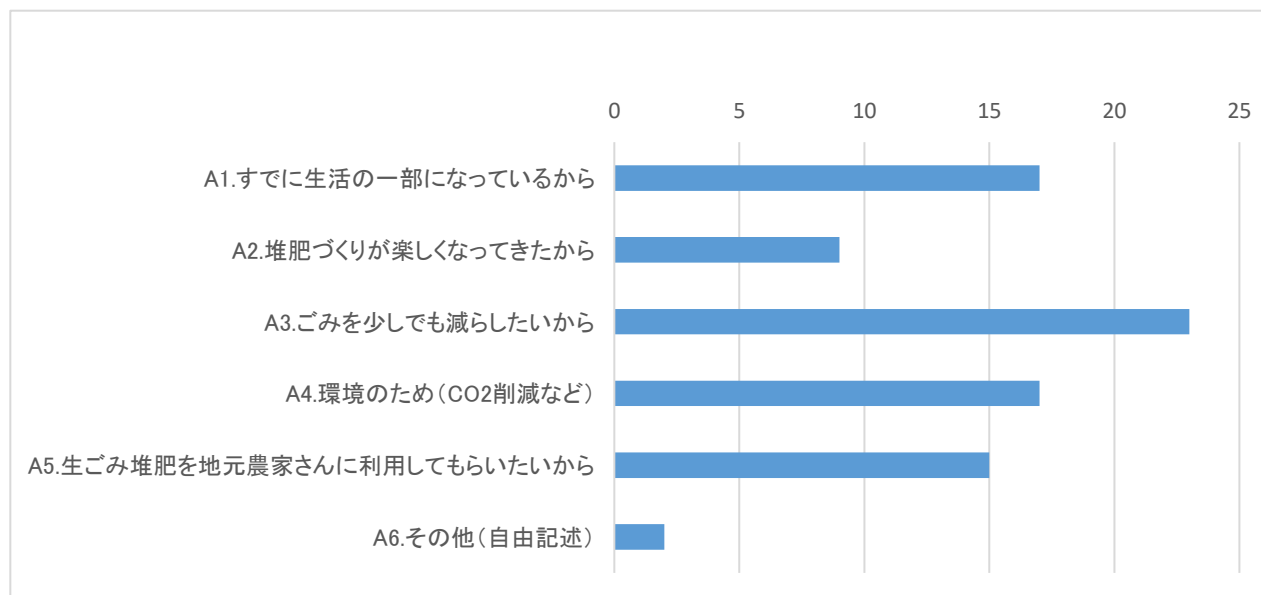
【自由記述】

- ・バッグを置くスペースの確保。
- ・基材に 助成金があると 有り難いですね…
- ・上方と下方の基材が混ぜにくく、思い切り混ぜるとバッグから飛び出してくるので、
下方はいつまでも乾いている状態が続きがちだった
- ・バッグが小さく感じる時があり混ぜづらい
- ・堆肥を入れる麻袋が扱いにくい
- ・雨のかからない場所がなく置き場に苦労した
- ・夏はコナダニの発生、冬は投入した生ゴミがなかなか無くならないこと。
家族が少ないので出る生ゴミが少なくてあまり投入できないこと。

Q9:今後もフードサイクルプロジェクトを継続していきたいですか。



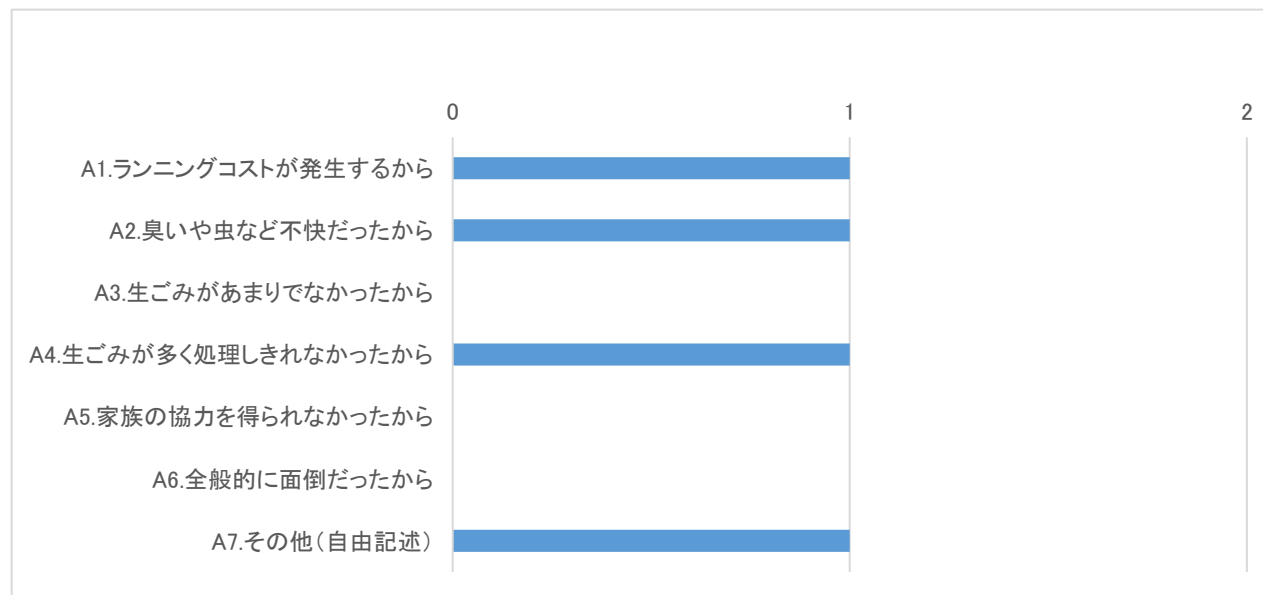
Q10: Q9で「継続したい」を選択された方にお聞きます。継続したい理由は何ですか。(複数回答可、自由記述あり)



【自由記述】

- ・出来た堆肥は自分で使っていて、循環されてる感じが良い。
- ・バッグを使わないともったいないから

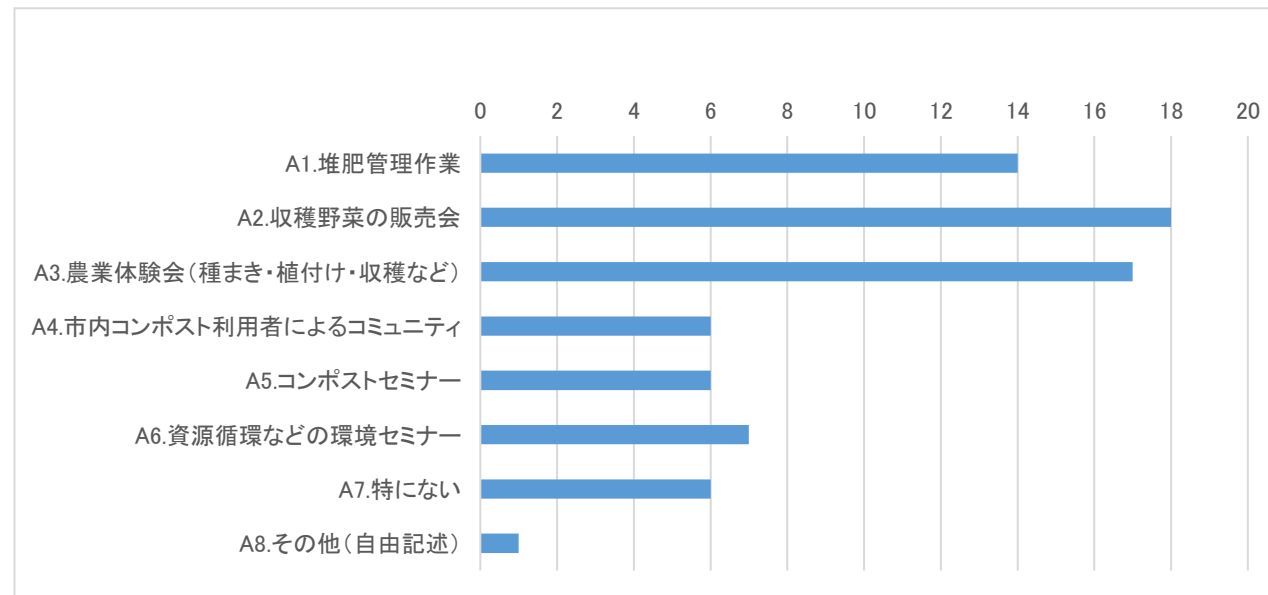
Q11:Q9で「継続しない・したくない」を選択された方にお聞きます。継続しない・したくない理由は何ですか。
(複数回答可、自由記述あり)



【自由記述】

- ・乾燥させた生ゴミを置く場所が別途必要な上に2ヶ月以上保管するのが不衛生。
- 排出頻度がせめて月に2回あると継続しようと思う。

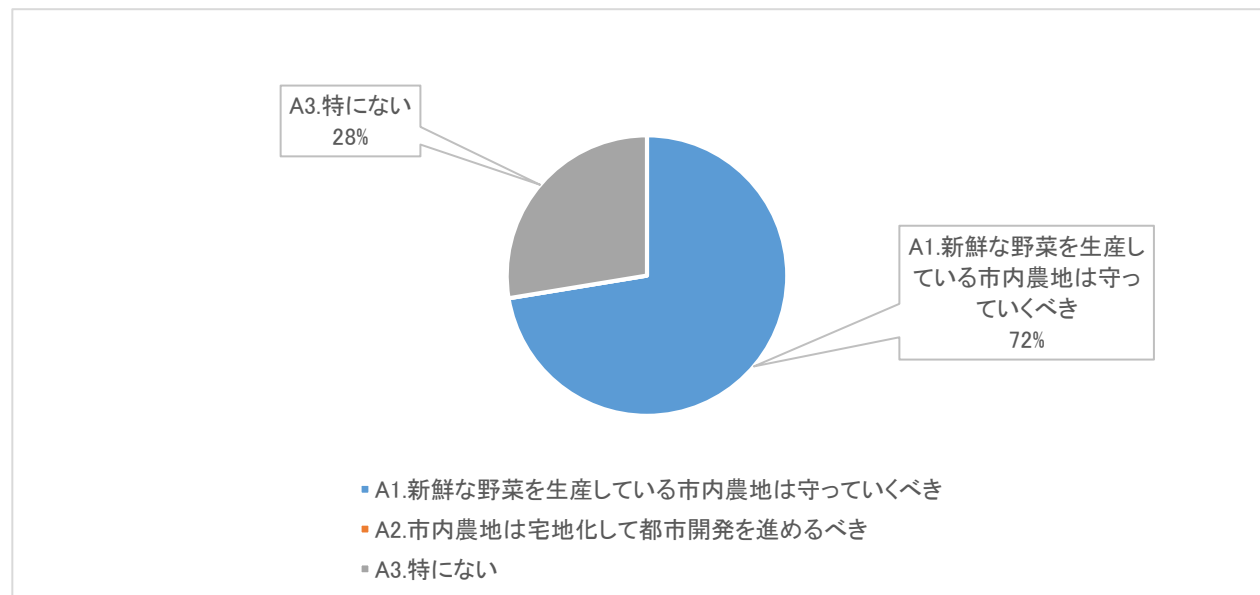
Q12:今後、フードサイクルプロジェクトのどのようなイベントに参加したいですか。(複数回答可、自由記述あり)



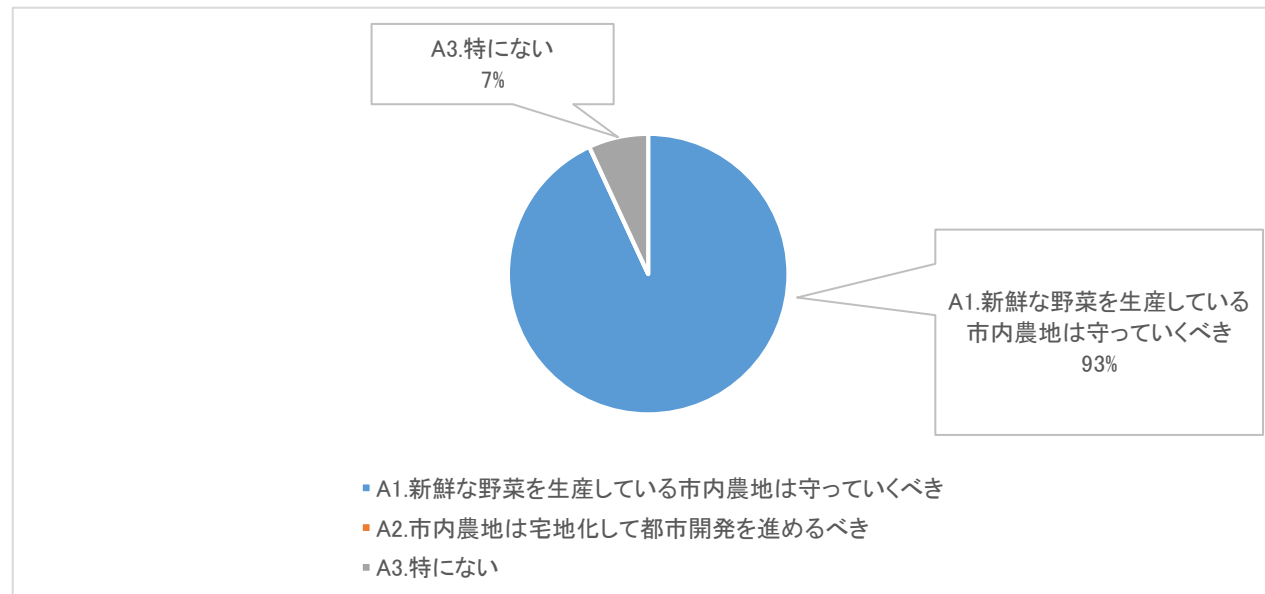
【自由記述】

・コンポスト利用者を増やす為の広報活動の応援(手伝い)

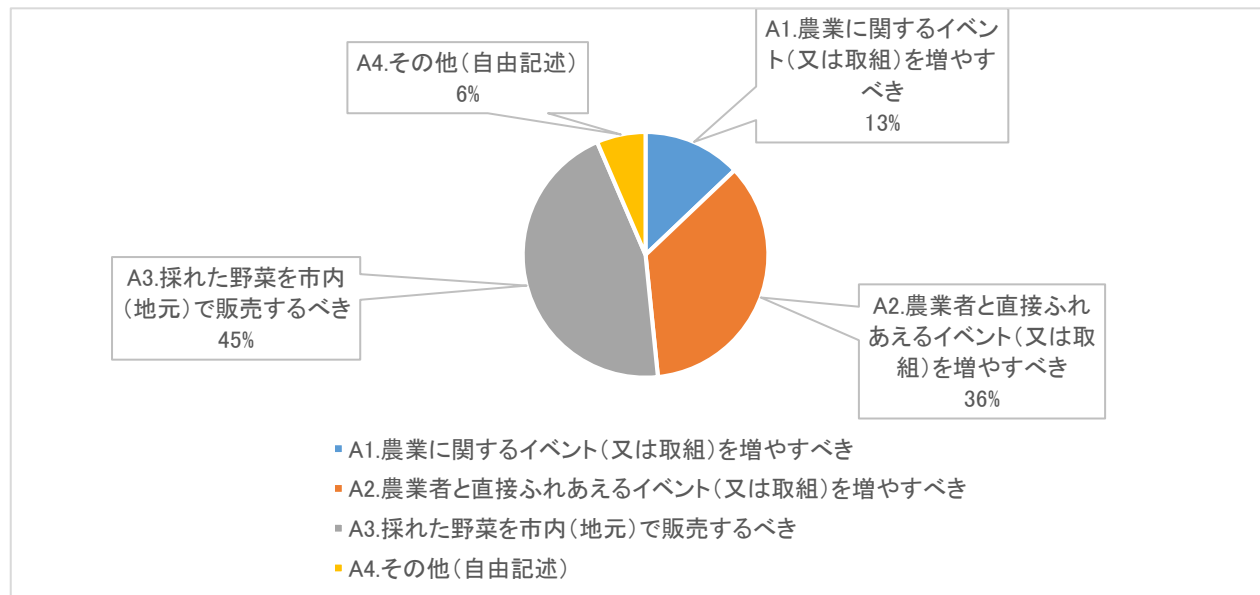
Q13-1:フードサイクルプロジェクトに参加する以前、座間市の農業に対する考え方はどうでしたか。



Q13-2:フードサイクルプロジェクトに参加して、座間市の農業に対する考え方はどうなりましたか。



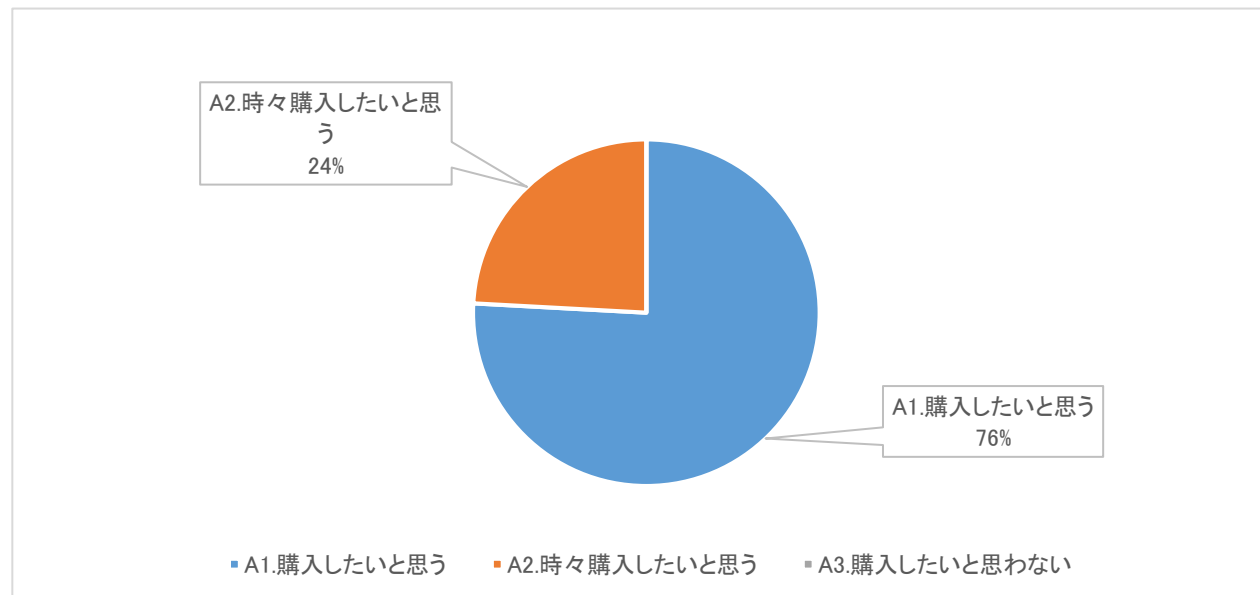
Q13-3:座間市の農業をより知ってもらうためには、次のどれが効果的ですか？(自由記述あり)



【自由記述】

- ・小学生の環境学習の一環として、コンポストも活用した農作物作り体験。
一般市民も、体験だけでも農業に参加できる機会を。
- ・野菜の栄養価の表示(対比)

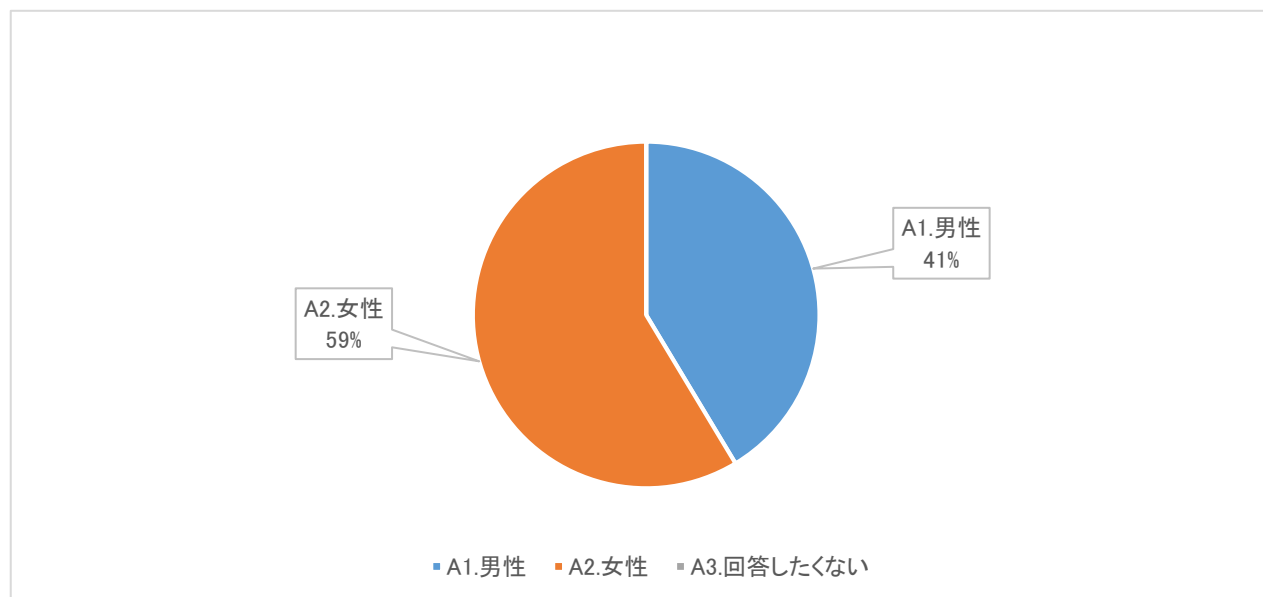
Q13-4:座間市の農業者が生産した野菜や果物、それらの加工品について購入したいですか。



Q14:フードサイクルプロジェクトに関して、ご意見・ご感想などがあればご記入ください。(自由記述)

- ・堆肥は有効に活用しています。
- ・プロジェクトの参加により、どういう経緯でなぜこの取り組みをするのかという流れが理解でき、チャレンジしてみたいと感じることができました。もっとたくさんの方にこのプロジェクトを知ってもらえれば、参加する人も増えてゴミも減ると思います！
- ・他県に住む親戚にこの活動について話したら、座間市の取り組みを褒められました。
この活動を続けていると、まさに「フードサイクル」なのだ実感します。プロジェクトを続けていって下さい
- ・初年度から楽しく取り組まさせていただいております。2026年3月15日のサンクス会にも参加しましたが、他の参加者のみならず、市長とも直接、意見交換ができた事は大変有り難く感じております。今後、基材購入費の補助や、出来上がった堆肥を買い取る(市内産農作物等購入時に利用可能なポイント付与)などがあれば、市民のコンポスト利用の輪は広がっていくと思いますので、ご検討頂けると幸いです。2026年度も、継続して楽しく取り組みたいと思いますので、この先もこの事業が続いていく事を願っています。
- ・これからも続けて欲しいです。
- ・とても良い取り組みだったと思いますSDジーズの取り組み
- ・明らかにゴミの減量に貢献出来ている事が分かり良い結果になっている。
- ・3年目です。真夏や冬の堆肥づくりにも慣れてきて、少しずつより良い堆肥が作れている気がして楽しいです。
思いの外参加者が増えていないようで、残念です。
- ・市の大事な事業として今後も継続してほしい。
- ・ゴミが堆肥になるのはとても嬉しいけど、正直お金もかかるし面倒くさいし心が折れそうな時があるのですが、交流会で皆様の頑張りを見習って私もやらなきゃと思い、引き続き頑張っていきたいと思っています。
広報で毎回？ゴミの量を載せていますが、例えばゴミを減らす裏技を市民から募集したり減らすヒントを載せたりするのはどうですか？専用のゆるキャラとかいてもいいですね。個人的にはつば九郎みたいな子がいいな～。
- ・最初は、堆肥が思うように作れるか不安でしたが、今は普通にできるようになりました。堆肥を作る機会、経験を積む機会をいただけて感謝しています。
- ・また来年度も参加したいと思っています。お知らせを楽しみに待っております。
- ・ミーティングは苦手なので参加は望まないが、作った堆肥を利用して出来た野菜は購入したいので、野菜販売、購入機会はどんどん作って欲しい。
- ・もっと沢山の市民の方に取り組んでもらえるとうれしいなあと考えてます。座間が、日本一ごみの少ない市になれば素晴らしいなと思っています！

Q15:性別を教えてください



Q16:年代を教えてください

